



「国際センターだより」では、土木学会の国際活動の一端を紹介しています。国際センターが毎月発行している「国際センター通信」と合わせてぜひご一読ください。

News Pick Up !!

CECAR8 開催直前情報

第8回アジア土木技術国際会議 (Civil Engineering Conference in Asian Region : CECAR8) がいよいよ今月16日(火)～19日(金)に東京・ホテルメトロポリタン池袋にて開催される。本記事では開催直前となったCECAR8各行事の見どころについてご紹介したい。(CECAR8 HP : <http://www.cecar8.jp/>)

CECAR8では会期中に、プレナリーセッション(基調講演)、テクニカルセッション(論文発表)、ブース展示、テクニカルツアーの各種行事を予定している。

プレナリーセッションでは初日に寺島実郎氏(一財)日本総合研究所)による「22世紀の世界への視界～21世紀のアジアが担うべきこと」と題した講演を予定しているほか、2日目には米国土木学会(ASCE)のRobin A. Kemper会長による講演「Engineering the Future」、3日目に関西エアポート(株)のBenoit Rulleau氏による講演「Building Resilient Airports in Asia」を予定している。講演はすべて日英の同時通訳で行う。この機会に分野を代表する専門家の貴重な講演をぜひとも聴講いただきたい。

テクニカルセッションでは防災・減災、インフラ維持管理、BIM・CIM、マネジメント、環境、教育など、40以上の多様なテーマセッションの準備が進んでおり、各国・地域の第一線で活躍する土木技術者・研究者が発表予定である。各セッションの詳細な日程および約240編の発表論文についてはCECAR8 HPをご覧ください。

またCECAR8開催期間中に、ブース展示も開催する。ブース展示では約60の土木系企業、組織の出展準備が進んでおり、土木・建設業界の最新技術・動向の紹介を目的としている。展示内容は道路、トンネル、棟梁、鉄道等のプロジェクト、防災・減災、設計・施工技術、ICTなど、多岐にわたっている。会期中、ブース展示会場への入場は無料である。ぜひホテル3階へお立ち寄りいただきたい。

テクニカルツアーは、16日(火)～18日(木)に東京周辺のインフラ整備・運用の紹介を目的として、「東京都/新宿副都心コース」、「西新宿線立体交差視察」、「池袋周辺散策コース」、「若手土木技術者と巡る川越コース」の4種類の半日ツアーコースを準備している。19日(金)には1日ツアーコースとして、「道路交通コース」、「上下水道&隅田川下りコース」、「鉄道コース」、「東日本大震災復興視察コース」、「建設リサイクルコース」を催行予定である。

最後に会議への参加申し込みは、会期中も受け付けている。3月31日までのオンライン参加申し込みを逃した方は、ぜひ当日会場でお申し込みいただきたい。みなさまのご参加をお待ちしている。



CECAR8ポスター

Event Calendar

国際センターが企画するイベント(行事)については、以下のURLでアクセスし、「イベント情報&開催報告」をご覧ください。

<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/>

News Pick Up !! と Event Calendar の詳細は、毎月発行の「国際センター通信」をご覧ください。「国際センター通信」は下記の学会ホームページ(日本語版・英語版)からもアクセスできます。また、メール配信を希望される方は、国際センター事務局までメールにてお申し込みください。 ※国際センター事務局 e-mail : iac-news@jsce.or.jp

- 日本語版 HP : <http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/26>
- 英語版 HP : <http://www.jsce-int.org/pub/iacnews>
- Facebook : (日本語版) <http://www.facebook.com/JSCE.Jp/>
- (英語版) : <https://www.facebook.com/JSCE.en>